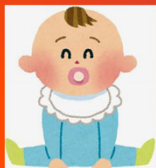


東京都保育士等キャリアアップ研修

乳児保育

五十嵐 条子

一般社団法人保育栄養安全衛生協会
特定非営利活動法人ちゅーりっぷの心
栄養セントラル学院講師
人間総合科学大学講師
認可保育園顧問 管理栄養士 保育士



1

グループワーク

2

原始反射



- 原始反射の定義
 - 外部の刺激によって中枢神経が反応
 - 無意識に引き起こされる反射
- 消失時期
 - 生後1ヶ月～、ヶ月で消失するものもある
 - 1歳～2歳まで続く反射もある
- モロー反射以外の原始反射
 - 様々な種類が存在
 - 乳児の発達の指標となる
- 大脳の発達と原始反射
 - 原始反射の消失は大脳の発達が順調であることを示す

自動歩行反射 足の裏が床にふれると、歩くような仕草を見せる

把握反射 手のひらに刺激を与えると握りしめるような仕草をする

吸啜反射 口で指や乳首をくわえたと吸うような仕草を見せる

バビンスキー反射 乳児（ここでは敢えて赤ちゃんと言います）の足の裏を刺激すると、足の指が曲がって扇状に広がる

3

グループワークで
保育現場のいろいろな取り組み事例を通し
話し合いをしてみましよう



4

*時間目
グループワーク

〃〃分間

【健康観察や病気ケガ編】

乳児の健康観察や病気・けがの対応について、どのようなことを大事にしているか、エピソード・事例などを交えて話し合ってください。



最初にリーダーと書記を決めてください。
グループワークの後は発表をお願いすることがあります。

5

*時間目
グループワーク

〃〃分間

【あそび編】

乳児（ここでは0～2歳）に「どのような遊び」を園でとり入れていますか？
また、園での発達特性や園での遊びの嗜好をとらえ、保護者に“乳児のあそび”についてどのようなアドバイス・遊びの紹介をしていますか？



最初にリーダーと書記を決めてください。
グループワークの後は発表をお願いすることがあります。

6

*時間目
グループワーク

〃〃分間

【保護者との関係編】

保護者と園職員と、
「どのようなかかわりを大事にして保護者支援をしているか」について話し合ってください。



最初にリーダーと書記を決めてください。
グループワークの後は発表をお願いすることがあります。

7

グループワーク

うちの子
どんなふうに園で過ごしているんだろう？



ほんとうは、
いっぱい知りたい！

8

グループワーク

9

保育士の人員配置基準の見直し

保育士の人員配置基準は、子どもの年齢や施設の種類に応じて必要な保育士の人数を法律で定めたもので、〃〃年度から〃年ぶりに見直されました。

配置基準の概要

保育士の配置基準は、保育施設においてひとりの保育士が担当できる子どもの人数を定めた基準です。

この基準は、子どもの安全と保育の質を確保するために設けられています。低年齢の子どもほど多くの保育士が必要とされます。

例えば、〃歳児の配置基準は、〃〃年度から〃人から〃人に変更されました。

10

〃〃年度の見直し

〃〃年度からの見直しでは、次のような変更に。

〃歳児の配置基準

ひとりの保育士が担当する子どもの人数が〃人から〃人へ減。これにより、保育士の負担が軽減されることが期待されていますが、実際の現場ではどのような実情でしょうか

〃歳児の配置基準

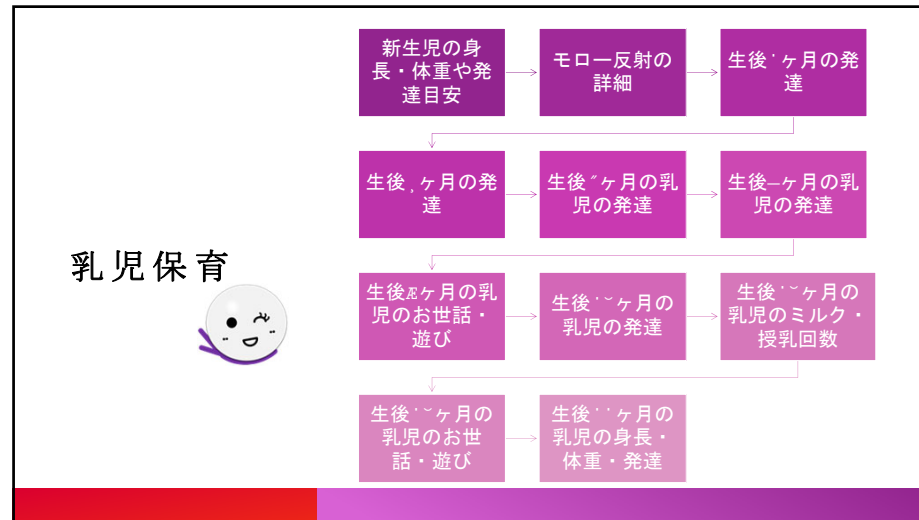
〃〃年度以降には、〃歳児の配置基準も見直され、〃対〃から〃対〃へ

11

新生児の身長・体重～ 発達の日安



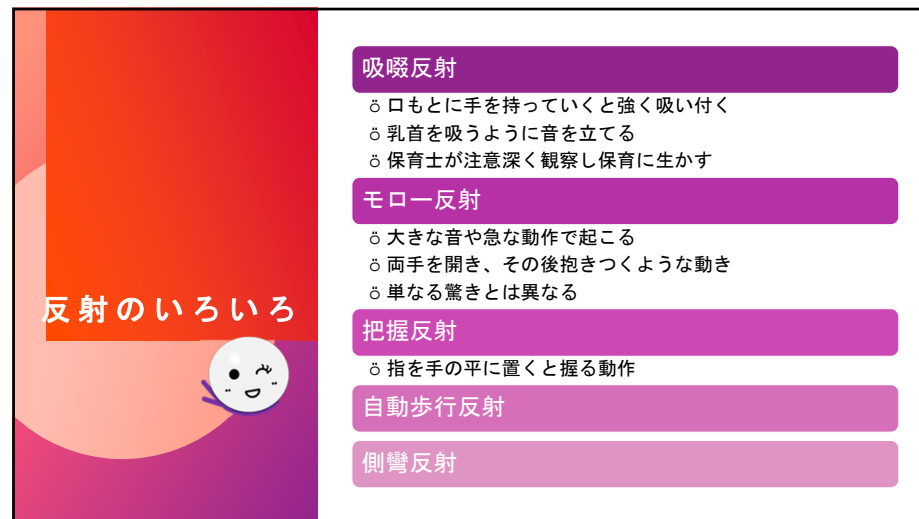
12



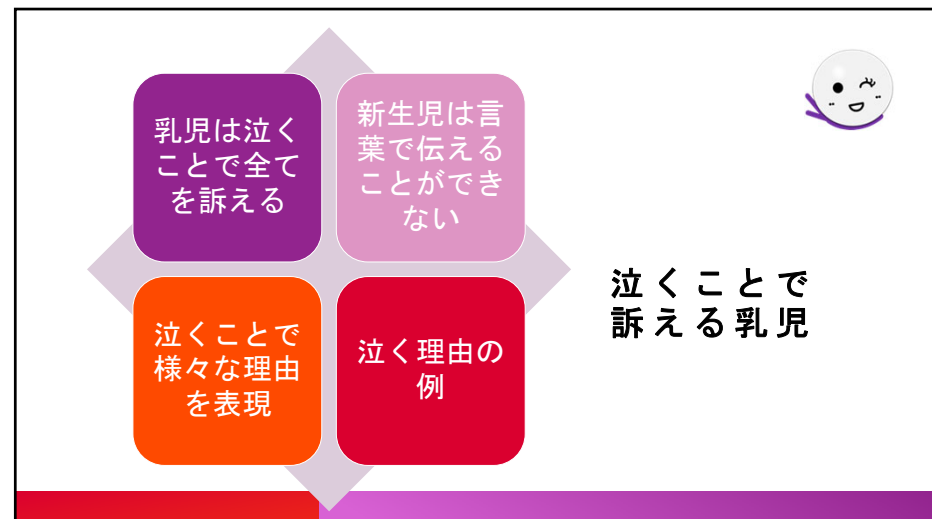
13



14



15



16

モロー反射



モロー反射とは	乳児が大きな音や急な動作に反応	両手を伸ばして外に開き、その後抱きつくような動作	モロー反射が起こる状況
音や光が刺激となる場合がある	家庭ではテレビやドアの音に反応	園では生活音に反応	体勢の変化でも起こりやすい
ベッドに寝かせる時や沐浴時に発生	モロー反射の期間	生まれてすぐから始まる	生後〃ヶ月頃まで続くことが多い

17

原始反射



- 原始反射の定義
 - 外部の刺激によって中枢神経が反応
 - 無意識に引き起こされる反射
- 消失時期
 - 生後〃ヶ月～〃ヶ月で消失するものもある
 - 〃歳～〃歳まで続く反射もある
- モロー反射以外の原始反射
 - 様々な種類が存在
 - 乳児の発達指標となる
- 大脳の発達と原始反射
 - 原始反射の消失は大脳の発達が順調であることを示す

自動歩行反射 足の裏が床にふれると、歩くような仕草を見せる

把握反射 手のひらに刺激を与えると握りしめるような仕草をする

吸吮反射 口で指や乳首をくわえたと吸うような仕草を見せる

バビンスキー反射 乳児（ここでは敢えて赤ちゃんと言います）の足の裏を刺激すると、足の指が曲がって扇状に広がる

18

モロー反射の個人差



モロー反射が激しい乳児

- 驚いてすぐに起きてしまう
- 刺激の多い環境が原因
- 環境を整えても改善しない場合は病気の可能性

モロー反射が多い乳児

- 日に何度も反射が見られる
- 音に敏感な子はわずかな音でも反応
- 心配しすぎる必要はない

モロー反射があまりない乳児

- 音や光に対して反応が少ない
- 全く反射しない場合は医療機関へ受診
- 健診時に確認が必要

19

生後〃ヶ月の発達

生後〃ヶ月の乳児の身長・体重の目安

- 身長はおおよそ〃センチ程度成長
- 体重は出生時から〃～〃程度増加
- 個人差が大きいのので幅を持たせてとらえることが大事
- 月齢が経過するごとに身長の成長スピードは鈍化

生後〃ヶ月の乳児の発達

- 昼夜のリズムをつけるようにする
- 昼に起きて夜寝るというリズムはまだできていない
- 今後のことを考え、少しずつ昼夜の区別をつけていく
- たとえば、昼間は明るい場所で過ごし、夜は暗い場所で寝かせる

20



乳児の感染症リスクと予防

- 抗体の減少と感染リスク
 - お腹の中でママからもらった抗体がなくなる
 - 生後2ヶ月頃から予防接種を開始
- 外出と人との接触
 - 外出の機会が増えると感染リスクが高まる
 - ご家族や近しい人たちの風邪が赤ちゃんにうつることもある
- 病気と抗体の生成
 - 病気にかかることで体内で抗体を作る
 - なるべく人混みを避ける
- 予防接種と基本的な習慣
 - 定期的に予防接種を受ける
- 風邪をひいた場合の対策

25



生後2ヶ月の乳児の発達

心の発達	感情の表現が豊かになる	周囲の人々との交流が増える
睡眠時間	日の睡眠時間が安定してくる	昼寝の回数が減少する

26



生後3ヶ月の乳児の発達

	身長	体重
男の子	51.1cm ~ 54.1cm	5.0kg ~ 6.8kg
女の子	49.1cm ~ 52.1cm	4.8kg ~ 6.5kg

- 身長・体重の目安
 - 生後3ヶ月の赤ちゃんの平均的な身長と体重
- 運動能力の発達
 - 生後3ヶ月の赤ちゃんの運動能力の進展
- 体の発達
 - 聴覚の発達が見られる
 - 早い子では歯が生え始める
- 心の発達
 - 生後3ヶ月の赤ちゃんの心の発達

27



生後4ヶ月の乳児の発達

- 身長・体重の目安
 - 生後4ヶ月の赤ちゃんの平均的な身長と体重
- 運動能力の発達
 - 生後4ヶ月の赤ちゃんは急速に成長
- 体の発達
 - 下の歯が生え始めることが多い
 - 虫歯になりやすいのでケアが必要

	身長	体重
男児	65.0~73.6cm	6730~9870g
女児	63.1~71.9cm	6320~9370g

28

生後7ヶ月の乳児の発達

生後7ヶ月の赤ちゃんの運動能力

- ハイハイができるようになる
- 運動量が増加する

体の発達

- 体重の増加が緩やかになる
- 身長伸びが大きくなる
- 幼児体型に近づく

成長の個人差

- 小柄な子や肉づきのいい子など個性が出始める

おすわりの発達

- 支えなしで自立できるようになる

心の発達

	身長	体重
男児	66.3~75.0cm	6730~9870g
女児	64.4~73.2cm	6530~9630g

29

生後8ヶ月の乳児の発達

生後8ヶ月の赤ちゃんの成長の目安

- 身長と体重の増加
- 運動能力の発達

生後8ヶ月の赤ちゃんの運動能力

- 体の発達と運動能力の向上

生後8ヶ月の赤ちゃんの心の発達

- 感情表現やコミュニケーションの発達

生後8ヶ月の赤ちゃんのミルク・授乳・離乳食

- もぐもぐの練習と親のサポート

	身長	体重
男児	67.4~76.2cm	7160g~10.37kg
女児	65.5~74.5cm	6710g~9850g

30

生後8ヶ月の乳児の生活スケジュール

- 授乳回数とミルク
 - 個人差が大きいので参考程度にすることを保護者と共有する
 - 夜間授乳がない場合もある
 - 朝寝・昼寝のリズムは、ほぼ出来上がっている場合が多い

時刻	起床・お着替え・離乳食・回目
7時~	授乳・遊び・家族の朝食
8時~	お散歩
9時~	寝る
10時~	離乳食・回目・授乳・家族の昼食
11時~	遊び・お散歩
12時~	寝る
13時~	授乳・遊び
14時~	離乳食・回目・家族の夕食
15時~	お風呂・遊び
16時~	授乳・寝る
17時~	授乳・寝る

31

生後8ヶ月児の保育と遊び

持ち手つきのマグで飲む練習

- ストローやマグで飲める赤ちゃんが増える
- 無理に練習しなくてもよい
- 機嫌のいいタイミングで試す
- 少量から始める
- 支えながら飲ませる

つまむ動作ができる

- 絵本などを自分でめくれるようになる
- 好奇心を刺激する

静かにイタズラをしていることも

- ティッシュを箱から全部出す

一人遊びができるようになる

32

乳児の 産後 1 ~ 3 ヶ月 健診

健診の主な項目

- ハイハイの様子
- つかまり立ちの様子
- 手や指の動き
- 離乳食の進み具合
- パラシュート反射
- 身長・体重
- 視覚や聴覚の確認



健診時の注意点

○ イヤイヤしたり人見知りでうまくできないこともある

服装のポイント

事前準備

33

産後 産後 4 ヶ月の 母親の状態

職場復帰を控えたママ

- 乳児とゆっくり過ごす時間を作る
- ストレスが溜まることもある

乳児と離れる時間を作る

- 両親に預ける
- アレルギーなどの注意点を事前に伝える

頼れる人がいない場合

- 一時預かりや地域のサービスを利用
- プロに任せることで不安が和らぐ

ママやパパの笑顔が大切

- 肩の力を抜いて誰かに頼る
- 多くの人に関わってもらう

34

赤ちゃんの成長	お世話の大変さ	リラックスの重要性
○ 日々できることが増えていく ○ ますます目が離せなくなる時期	○ 日々のお世話を追われる ○ 余裕がなくなり怒ってしまうこともある	○ 一旦深呼吸する ○ どうしてもしんどい時は無理せず周りに頼る

35

生後 生後 4 ~ 6 ヶ月の 乳児の身長・体重・発達

身長と体重

○ 生後 生後 4 ~ 6 ヶ月の乳児の平均身長と体重

発達の目安

○ この時期の赤ちゃんの発達段階

	身長	体重
男児	68.4~77.4cm	7340g~10.59kg
女児	66.5~75.6cm	6860g~9850g

36

生後・ヶ月の乳児の運動能力

つかまり立ちと伝い歩き

- 多くの赤ちゃんがつかまり立ちや伝い歩きができるようになる
- 足の裏を使ってしっかりと立てるようになる

足腰の発達

- つかまり立ちが安定する
- 階段や段差を登れるようになる

事故防止の対策

- 見ていないところでの事故の原因になる
- 柵をつけるなどの対策を徹底する

37

生後・ヶ月の乳児の発達

運動量の増加

- ハイハイや伝い歩きが活発に
- 公園での外遊びが推奨される

好奇心と五感の発達

- 外の風や自然に触れることが重要
- 砂や石、草や水などに触れる

細かい動作の発達

- 指先を使ってものをつまめるように
- リモコンのスイッチを押す、小さなごみをつかむ

38

生後・ヶ月児の心の発達

自己主張の強化

- 嫌なことを拒否する
- したいことをはっきりと示す

言葉での伝達が未熟

- ハイハイや指差しで意思表示
- うまく伝わらないと泣くことも

親の対応

- 赤ちゃんの訴えに耳を傾ける
- わかりやすい言葉で話しかける
- 言葉の発達に良い影響

39

生後・ヶ月児の睡眠時間

夜の睡眠時間

- 夜にしっかり眠るようになる
- 夜の寝かしつけが不要になる場合がある

昼寝の時間

- 昼寝の時間が短くなる
- 〃分～〃時間程度の昼寝が適切
- 長すぎる昼寝は夜の睡眠に影響

日中の活動

- 散歩や園での遊び
- お休みには、児童館等で他の赤ちゃんに触れ合う

保育園での生活が大きい

生活リズムの調整

40

生後〃ヶ月児の
ミルク授乳回数

ミルクの回数

〃日〃〜〃回が目安

離乳食が安定している場合は食間や寝る前に

離乳食をあまり食べない場合は食後に補完

母乳の授乳回数

〃日、〜〃回が目安

離乳食で満足している場合は毎回あげなくてもE@

無理にあげたり減らしたりしないでいい

フォローアップミルクが必要な場合

離乳食が進まない赤ちゃん

鉄分を多く含む食材が苦手な赤ちゃん

ミルクを全く飲まない赤ちゃん

41

生後〃ヶ月の
乳児の離乳食

離乳食の進行

〇 生後Eヶ月頃から〃回食に移行

〇 食べられる食材が増える

好き嫌いの出現

〇 嫌いな食材は吐き出すことも

〇 食感が原因で嫌いになることが多い

〇 やわらかくしたり、とろみをつける工夫が必要

つかみ食べの開始

〇 手先が発達し、ものをつまめるようになる

〇 興味のあるものを触ってつかむ

〇 小さなサンドイッチやフレンチトースト、一口大の野菜が適している

つかみ食べの対策

42

〃日	起床・お着替え・授乳
〃日	離乳食・回目・遊び・家族朝食
E日	お散歩
〃日	睡眠
〃日	離乳食・回目・ママ昼食
〃日	遊び・お散歩
〃日	授乳・睡眠
〃日	遊び
〃日	離乳食・回目・家族夕食
E日	お風呂・遊び
〃日	授乳・睡眠
〃日	授乳・睡眠

生後〃ヶ月の乳児の生活ス
ケジュール

・授乳の回数

・少なくなる傾向

・保育園では朝と夜間のみ

・朝寝・昼寝の時間

・大体決まっていることが多い

・夜間の睡眠

・夜間に起きることもある

・朝までずっと寝ることもある

43

生後〃ヶ月児の
乳児保育遊び

絵本の読み聞かせ

言葉の理解が進む時期

好きな絵本を持ってくことも

まねをして話しかける

保育者保護者等大人の言葉を真似しようとする

言葉と仕草を紐づける

保育者、ママやパパと遊ぶ

ハイハイの追いかけっこ

音楽に合わせて踊る

「ダメ」をなるべく言わない工夫

興味や好奇心を育む

危険なものは片付ける

44

産後1ヶ月のママの状態

- 産後1ヶ月のママの悩み
 - 保育園に通う赤ちゃんが増える時期
 - おっぱいの問題が発生
- 卒乳と断乳の違い
 - 卒乳：赤ちゃんに任せる
 - 断乳：ママの理由でやめる
- 卒乳の時期と方法
 - 離乳食が進んでいる時期
 - 個人差が大きい
- 授乳の重要性
 - 栄養だけでなく精神的安定も提供
- 日中の授乳回数を減らす

45

赤ちゃんの成長

- 日々できることが増える
- 保護者の悩み
- つかみ食いで部屋が汚れる
- いたづらをする
- 怒る前に深呼吸
- しかる→×
伝わる心の言葉で伝える

46

生後1ヶ月の乳児の身長・体重・発達

身長と体重 → 平均的な身長と体重の範囲 → 発達の目安 → 運動能力や認知能力の発達

	身長	体重
男の子	41.1j ~ 44.1j 41.1j ~ 44.1j	3.1kg ~ 4.1kg 3.1kg ~ 4.1kg
女の子	39.1j ~ 42.1j 39.1j ~ 42.1j	2.9kg ~ 3.9kg 2.9kg ~ 3.9kg

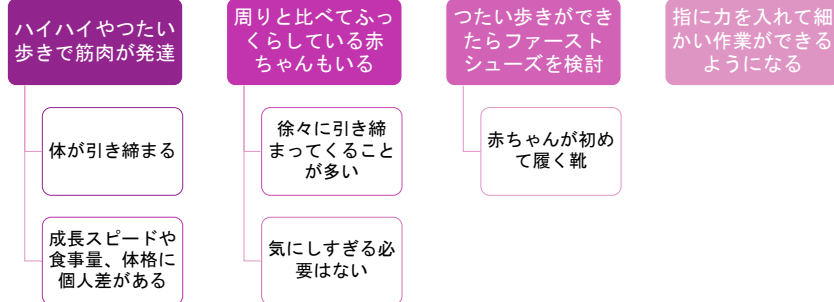
47

生後1ヶ月児の運動能力

- つかまり立ちの発達
 - 下半身の筋肉がしっかりしてくると可能に
 - つかまり立ちが安定すると支えなしで立てる
- つたい歩きの習得
 - つかまり立ちに慣れるとつたい歩きができる
 - 初めは不安定で転げたり尻もちをつくことも
- 慎重な性格の赤ちゃん
 - 一度転げると一歩足を出すのに緊張する
 - つたい歩きをやめてハイハイをすることも
- 多くのことでは無理に進める必要はない
 - 乳児がしたいと思うまで待つ
- 歩く練習のサポート

48

生後 1 ヶ月の乳児のからだの発達



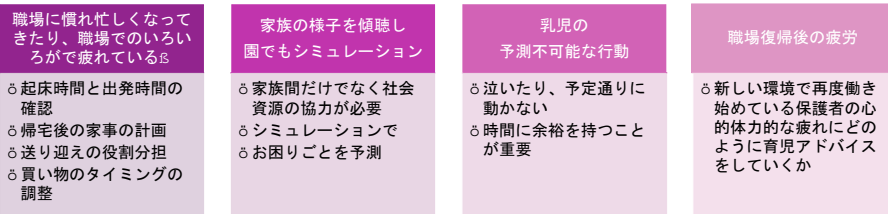
49

生後 1 ヶ月の乳児の発達

月齢	起床・お着替え・遊び	
1ヶ月	離乳食・回目・遊び・家族朝食	・細かい作業ができるように ・指先に力を入れてふたの開け閉めが可能 ・スプーンを使って自分で食べようとする ・スイッチを押して電気の操作ができる
2ヶ月	お散歩	
3ヶ月	遊び	
4ヶ月	離乳食・回目・家族昼食	
5ヶ月	遊び・お散歩	・心の発達 ・言葉の理解が進む ・「バイバイ」や「ちょうだい」の動作を真似する ・コミュニケーションが増え、笑顔でのやりとりが増加
6ヶ月	睡眠	
7ヶ月	遊び・おやつ	
8ヶ月	離乳食・回目・家族夕食	
9ヶ月	お風呂・遊び	・ファーストシューズの選び方 ・つたい歩きの時期の注意点 ・睡眠時間 ・ミルク・授乳・離乳食
10ヶ月	授乳・睡眠	

50

産後 1 ヶ月のママの状態



51

生後 1 ヶ月の乳児の発達

運動能力

- 〃〃〃歩く赤ちゃんもいるが、多くはまだ歩かない
- つかまり立ちやつたい歩きをして歩く練習をする
- 慎重な赤ちゃんは歩き始めに時間がかかる
- バランスをとりながらゆっくり歩き始める

手の発達

- 指先でボタンを押すなどの細かい作業ができる
- クレヨンで紙に描くことができる
- 最初は点を描くが、徐々に線が描けるようになる

知覚・感情

- 知覚と感情の発達が進む

睡眠時間

52

～	起床・お着替え・離乳食・回目
～	保育園へ・保護者朝食
～	お散歩
～	遊び・おやつ
～	離乳食・回目・ママ昼食
～	睡眠
～	遊び・おやつ
～	保育園迎え・家事
～	離乳食・回目・家族夕食
～	お風呂・遊び
～	睡眠

生後〃ヶ月の乳児の生活リズム

- 生活リズムの重要性
 - 保育園と自宅でリズムが異なる
 - 休日の朝寝坊や夜更かしはリズムを乱す
- 自宅でのリズム維持
 - 生活リズムを意識して過ごす

53

生後〃ヶ月児の保育・遊び

- 生活習慣を覚えていく
 - 集団生活が始まると社会性が身につく
 - 大人の言うことが理解できるようになる
 - 基本的なことを教える
- この時期から始めたいこと
 - あいさつ
 - 手洗い



54

生後〃ヶ月児の予防接種・健診

〃歳の誕生日後に接種するワクチン
B P混合ワクチン
水ぼうそう
おたふくかぜ
追加接種
ヒブ、小児用肺炎球菌（,回目）
四種混合（〃歳時の〃回目接種から〃年以上経過後）
保育園に預ける場合の注意
必ず予防接種を受ける
感染防止と周囲への感染拡大防止
接種スケジュールの確認
〃歳健診の重要性

55

成長の変化

〇乳児から幼児への変化が見られる時期
〇昨日できなかったことが今日できるようになることが多い

日々の成長を楽しむ

〇乳児の日々の成長を楽しみながら見守る

モロー反射

〇乳児に多く見られる反射

56

ここからは

乳児のケガや病気を 園でどのようにとらえるか

57

○本研修における乳児（～〃歳）の病気やケガについて正しく知る

乳児保育では特に養護側面が大きい

乳児を持つ親は、子どもの健康の不安が大きい

乳児特有の発達をわかりやすく保護者にも伝えることができるか



病気とケガについて正しく
対応できますか？

58

医療機関の上手な
かかり方って？

病気かも？と心配な
保護者に、どう寄り
添う？

乳児の衛生管理
保護者に
どうアドバイス
する？

園での病気
どう対応する？

病院のかかり方、
保護者にどうアド
バイスする？

集団生活である園で感染症
等の予防で家庭に協力して
もらいたいことは？

園でのけが
どう対応する？

乳児（ここでは～〃歳）
の園児に必要な看護の目
線を踏まえた保育って？



59

保育所保育指針解説（平成～年）



第2章 保育の内容 97

- | | |
|------------------------------------|-----|
| 1 乳児保育に関わるねらい及び内容…………… | 101 |
| （1）基本的事項…………… | 101 |
| （2）ねらい及び内容…………… | 103 |
| ア 身体的発達に関する視点「健やかに伸び伸びと育つ」…………… | 103 |
| イ 社会的発達に関する視点「身近な人と気持ちが通じ合う」…………… | 111 |
| ウ 精神的発達に関する視点「身近なものに関わり感性が育つ」…………… | 119 |
| （3）保育の実施に関わる配慮事項…………… | 127 |

60



乳児保育の重要性

- 〇〇～〇〇歳児が対象である乳児保育の子どもや保護者にとってのメリット

年齢に応じた保育の必要性

- 〇個々の発達に合わせた保育
- 〇〇月生まれと〇〇月生まれの成長差

具体的な遊びの例

- 〇発達や年齢に応じた遊び

65

遊びだけでなく 基礎的な生活習慣を身につける

- 〇食事の前に手を洗う
- 〇全員が揃ってから「いただきます」と言う
- 〇食べ終わったら「ごちそうさま」と言う
- 〇食器を片づける

トイレトレーニングがしやすい

- 〇保育士が付き添うので安心
- 〇おむつの交換を覚える
- 〇トイレ後に手を洗い消毒する習慣を身につける

66

仕事と子育ての両立のサポート

乳児保育を行ううえで、園は保護者が子育てから離れる時間を確保し、仕事や家事に大きな負担を感じることなく集中できるよう寄り添います。共働きや再就職のしやすさをサポートしていきます。

子育てから離れる時間の確保	仕事と家事の両立が容易に	共働きや再就職の後押し
保護者が自分の時間を持てる 精神的なリフレッシュが可能	仕事に集中できる時間が増える 家事の効率が上がる	保育園に預けることで安心して働ける 再就職の準備がしやすくなる

67

集団の中で学ぶ環境に慣れていく乳児保育

乳児保育は、集団環境への適応を助け、学びへの意欲を高めます。〇〇～〇〇年からの保育無償化によって通園する世帯も増えています。乳児保育から始めることで、子どもは環境によりスムーズに移行・適応し、積極性をはぐくむことができます。

集団環境への適応	保育無償化の影響	乳児保育の利点
〇歳からの幼児保育や小学校への進学に備える - 集団の中で学ぶ環境に慣れさせる	〇～〇歳年～月から〇歳児以降の保育が無償化 - 保育園に駆けこむ世帯が増加	- 環境への適応がスムーズ - 積極性が身につく、学びへの意欲が向上

68



～歳児の基本的な発達

- 歩くことや言葉の理解はまだできない
- 周囲の人の顔の違いが分かるようになる
- ハイハイで行動範囲が広がる

コミュニケーションが取りやすい遊び

- 指先を使ったリズム遊び
- 顔を近づけたり、手や足を握る仕草

指の感覚とトレーニング

- おすわりができるようになる
- 物を掴む仕草を覚える

音に対する興味

69

歩行能力の発達	体幹を鍛える バランス感覚を養う
保育園での遊び	マットを使った転がり遊び 大きな積木を使ったバランス遊び
ボール遊びの楽しさ	ボールを転がす パスを送る 目標にボールを入れる

70

～歳児の遊び

友だちと関わる遊びが増える

- 「だるまさんが転んだ」や「鬼ごっこ」でルールを覚える
- 保育士や友達との遊びを通して決まり事を学ぶ

おもちゃを使ったごっこ遊び

- お店屋さんごっこやお買いものごっこ
- おままごとで言葉を覚える

創作遊び

- バルーン遊びやシャボン玉で楽しむ
- 物に乗る・押す・引く力の入れ具合を理解

71

保育士の配置基準

幼児保育の保育士配置基準	○歳児：〃〃人に対して保育士〃人 〃歳児と〃歳児：〃〃人に対して保育士〃人
乳児保育の保育士配置基準	〃歳児：〃人に対して保育士〃人 〃歳児と〃歳児：〃人に対して保育士〃人
幼児保育と乳児保育の違い	乳児保育では幼児保育よりも多くの保育士が必要

72

保護者の要望 に応えるサ ポート

会社のカ
レンダー
に合わせ
た保育

保護者の仕事スケ
ジュールに対応

有給休暇
の無理な
消化を防
ぐ

保護者の休暇計画を
サポート

仕事に集
中できる
時間の確
保

保護者の仕事効率を
向上

73



家庭での生活リズムの サポート

- ・ 乳児保育の役割
 - ・ 家庭での穏やかな生活リズムの維持
- ・ コミュニケーションの難しさ
 - ・ 丁寧な対応が必要

74

〃〃〃歳児は初発のアレル
ギーが多い

子どもごとの個別の
アレルギー対応が不可欠

- 個別のアレルギーに配慮
- 安全な食事の提供と家庭との共有

75

*時間目
グループワーク

〃〃分間

【保護者との関係編】
保護者と園職員と、
「どのようなかかわりを大事にして保護
者支援をしているか」について話し合っ
てください。



最初にリーダーと書記を決めてください。
グループワークの後は発表をお願いします

76

乳児保育を行う上で小児救急を正しく知る



○本研修における乳児（～〃歳）の病気やケガについて正しく知る

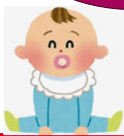
乳児保育では特に養護側面が大きい

乳児を持つ親は、子どもの健康の不安が大きい

乳児特有の発達をわかりやすく保護者にも伝えることができるか

病気とケガについて正しく対応できますか？

77



医療機関の上手なかかり方って？

病気かも？と心配な保護者に、どう寄り添う？

乳児の衛生管理 保護者にどうアドバイスする？

園での病気 どう対応する？

集団生活である園で感染症等の予防で家庭に協力してもらいたいことは？

病院のかかり方、保護者にどうアドバイスする？

園でのけが どう対応する？

乳児（ここでは～〃歳）の園児に必要な看護の目線を踏まえた保育って？

78

保育所保育指針解説（平成～年）	
第2章 保育の内容	97
1 乳児保育に関わるねらい及び内容	101
（1）基本的事項	101
（2）ねらい及び内容	103
ア 身体的発達に関する視点「健やかに伸び伸びと育つ」	103
イ 社会的発達に関する視点「身近な人と気持ちが通じ合う」	111
ウ 精神的発達に関する視点「身近なものとの関わり感性が育つ」	119
（3）保育の実施に関わる配慮事項	127

79

保育所保育指針解説（平成～年）	
2 1歳以上3歳未満児の保育に関わるねらい及び内容	131
（1）基本的事項	131
（2）ねらい及び内容	134
ア 心身の健康に関する領域「健康」	134
イ 人との関わりに関する領域「人間関係」	144
ウ 身近な環境との関わりに関する領域「環境」	152
エ 言葉の獲得に関する領域「言葉」	162
オ 感性と表現に関する領域「表現」	173
（3）保育の実施に関わる配慮事項	185

80

乳児保育



乳児保育の対象年齢

○本研修では、乳児は～～歳を乳児といいます

乳児を持つ親の不安

○初めて他人に預けることへの不安
○自宅での育児より成長するかどうか
○友達ができるかどうか
○どのような保育士がいるか

乳児保育の利点

○言葉や音、運動の体験
○集団行動を通じた成長
○躰（しつけ）を学びながらの成長促進

乳児保育は～～歳の子供を対象とし、親の不安を伴いますが、言葉や運動の体験を通じて成長を促します。

81

乳児保育の重要性

乳児保育は～歳から～歳児を対象に、健やかな成長を支援する保育です。食事や睡眠、排泄などの基礎習慣を集団行動の中で身につけ、遊びを通じて感受性を育みます。

乳児保育の定義	～歳・～歳・～歳児を対象 健やかな成長を支援
乳児期の成長スピード	特に早い時期 基礎習慣の習得
日常生活の基礎習慣	食事、睡眠、排泄 集団行動の中で身につける
遊びを通じた成長	屋内・屋外での遊び 心から笑い、感受性を育む

82

- ・保護者からの要望
 - ・会社のカレンダーに合わせた保育
 - ・有給休暇の無理な消化を避ける
 - ・仕事に集中できる時間の確保
- ・乳児保育のサポート
 - ・保育園側のさまざまなサポート
- ・初めての子育ての精神的負担
 - ・乳児の可愛らしさと保護者の苦しい時期
- ・女性の社会進出と晩婚化
 - ・共働き世帯の増加
 - ・乳児保育のニーズの高まり
- ・家庭での乳児の生活リズム

女性の社会進出と晩婚化により、乳児保育のニーズが高まっています。
保護者からの要望に応じて、保育園はさまざまなサポートを提供していかなくてはならない時代により強くなっています。
初めての子育ては精神的に大変ですが、乳児保育は家庭での生活リズムを整える重要な役割を担っています。

近年では、女性の社会進出に伴う晩婚化が進み、共働き世帯も増加しているため、乳児保育のニーズが高まっています。
「会社のカレンダーに合わせて保育してもらいたい」「無理に有給休暇を消化しなくて済むようになりたい」、「仕事に集中できる時間を作りたい」といった保護者からのニーズにできるだけ対応できるよう、園側もいろいろな工夫をし寄り添っていきます。



社会的背景をとらえニーズにあった保育を

83

発達や年齢に応じた遊び



乳児保育の重要性

○～～歳児が対象である乳児保育の子どもや保護者にとってのメリット

年齢に応じた保育の必要性

○個々の発達に合わせた保育
○月生まれと°月生まれの成長差

具体的な遊びの例

○発達や年齢に応じた遊び

84

集団行動を通して 基礎的な生活習慣を身につける

遊びだけでなく
基礎的な生活習慣を身につける

- 食事の前に手を洗う
- 全員が揃ってから「いただきます」と言う
- 食べ終わったら「ごちそうさま」と言う
- 食器を片づける

トイレトレーニングがしやすい

- 保育士が付き添うので安心
- おむつの交換を覚える
- トイレ後に手を洗い消毒する習慣を身につける

85

仕事と子育ての両立のサポート

乳児保育を行ううえで、園は保護者が子育てから離れる時間を確保し、仕事や家事に大きな負担を感じることなく集中できるよう寄り添います。共働きや再就職のしやすさをサポートしていきます。

子育てから離れる 時間の確保	仕事と家事の 両立が容易に	共働きや再就職の 後押し
保護者が自分の時間を持てる 精神的なリフレッシュが可能	仕事に集中できる時間が増える 家事の効率が上がる	保育園に預けることで安心して働ける 再就職の準備がしやすくなる

86

集団の中で学ぶ環境に慣れていく乳児保育

乳児保育は、集団環境への適応を助け、学びへの意欲を高めます。〇歳から〇年〇月からの保育無償化によって通園する世帯も増えています。乳児保育から始めることで、子どもは環境によりスムーズに移行・適応し、積極性をはぐくむことができます。

集団環境への 適応	保育無償化 の影響	乳児保育の 利点
〇歳からの幼児保育や小学校への進学に備える 集団の中で学ぶ環境に慣れさせる	〇歳から〇年〇月からの保育が無償化 保育園に駆けこむ世帯が増加	環境への適応がスムーズ 積極性が身につき、学びへの意欲が向上

87

〇歳児の遊び

〇歳児の基本的な発達

- 歩くことや言葉の理解はまだできない
- 周囲の人の顔の違いが分かるようになる
- ハイハイで行動範囲が広がる

コミュニケーションが取りやすい遊び

- 指先を使ったリズム遊び
- 顔を近づけたり、手や足を握る仕草

指の感覚とトレーニング

- おすわりができるようになる
- 物を掴む仕草を覚える

音に対する興味



88

1歳児の遊び

歩行能力の発達	体幹を鍛える バランス感覚を養う
保育園での遊び	マットを使った転がり遊び 大きな積木を使ったバランス遊び
ボール遊びの楽しさ	ボールを転がす パスを送る 目標にボールを入れる

89

2歳児の遊び

友だちと関わる遊びが増える

- 「だるまさんが転んだ」や「鬼ごっこ」でルールを覚える
- 保育士や友達との遊びを通して決まり事を学ぶ

おもちゃを使ったごっこ遊び

- お店屋さんごっこやお買い物ごっこ
- おままごとで言葉を覚える

創作遊び

- バルーン遊びやシャボン玉で楽しむ
- 物に乗る・押す・引く力の入れ具合を理解

90

保育士の配置基準

幼児保育の保育士配置基準	1歳児：1人に対して保育士1人 2歳児と3歳児：1人に対して保育士1人
乳児保育の保育士配置基準	1歳児：1人に対して保育士1人 2歳児と3歳児：1人に対して保育士1人
幼児保育と乳児保育の違い	乳児保育では幼児保育よりも多くの保育士が必要

91

保護者の要望に 応えるサポート

保護者の仕事スケジュールに対応

保護者の休暇計画をサポート

保護者の仕事効率を向上

会社のカレンダーに合わせた保育
 有給休暇の無理な消化を防ぐ
 仕事に集中できる時間の確保

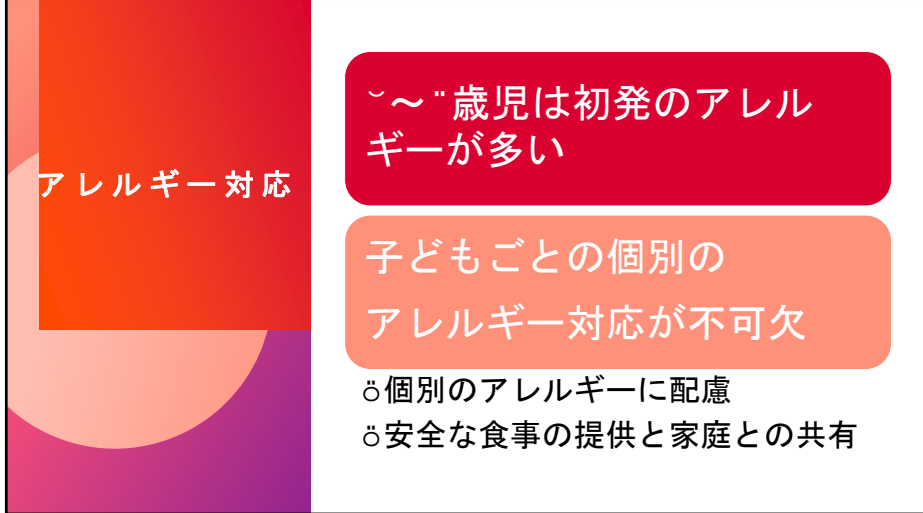
92



家庭での生活リズムのサポート

- ・乳児保育の役割
 - ・家庭での穏やかな生活リズムの維持
- ・コミュニケーションの難しさ
 - ・丁寧な対応が必要

93



アレルギー対応

〃〃〃歳児は初発のアレルギーが多い

子どもごとの個別のアレルギー対応が不可欠

- 〇個別のアレルギーに配慮
- 〇安全な食事の提供と家庭との共有

94